WEEKLY REPORT 第994回 平成23年10月20日号

佐世保中央ロータリークラブ週報

第2740地区 佐世保中央ロータリークラブ 創立：1990年9月29日 認証：1990年10月22日

■事務局住所：〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

会 長：田代 博之／副会長：富永 博美／幹 事：八重野 一洋

2011~2012 年度クラブスローガン

念ずれば花ひらく
楽しもうロータリー

国際ロータリー 2011~2012 年度テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

本日の出席率７６．６２ %：会員数４４名・出席３２名・欠席１０名・出席規定免除会員（２） ０名・ビジター７名
前々回の修正出席率１００%：出席３９名・メークアップ３名・出席規定免除会員（２） ０名

会長挨拶・田代 博之君



皆さんこんにちは。今日は岩永信昭ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。岩永ガバナー、今日のご来訪、本当にありがとうございます。先ほどガバナーとの懇談会があり、いろいろなことを教えていただきました。今後のクラブ運営に役立たせたいと思っております。この後卓話もいただきますがよろしくお願いいたします。

今年度の地区スローガンは「家族」「継続」「変化」です。カルヤン・バネルジー２０１１～２０１２年度ＲＩ会長の強調事項として「家族」「継続」「変化」が掲げられています。卓話の時間にその意味をじっくりお聞きしたいと思います。

今月は第１週が創立記念式典・懇親会。第２週が坂井智照ガバナー補佐訪問クラブ協議会。第３週が岩永信昭ガバナー公式訪問とロータリーとは何かを考える月間になっているように感じます。私はロータリークラブに入会して２１年になりますが、初めてロータリーとは何かと真剣に考えるようになりました。それは会長という立場がそうさせるのかもしれませんが、そうであれば有難いことだと思います。去年創立２０周年をしました。今年は２１周年、新しい佐世保中央ロータリークラブを創っていく最初の１年ではないかと思います。そのとき思うのが地区のスローガンの「家族」「継続」「変化」です。すべての元は家族だと思います。そして組織の最小単位は家族です。次に「継続」と「変化」、組織には変えてはいけないものと、時代の流れによって変えなければいけないものがあります。ガバナーも言われていますが不易流行です。これをやっていかなければならないと思います。

８月に新しい佐世保中央ロータリークラブ基金会を創りました。今日この後指名委員会の改正を皆様に諮りたいと思います。承認をお願いしたいと思います。

中国の四書五経の大学の言葉ですが、まず自分を修め、次に家庭を整え、そして国事を治め世の中を平和にするということです。まさに「家庭」「継続」「変化」このことだと思います。私としてはまず会長としての自覚をもっと持ち、もっと楽しい中央ロータリーにして、いま日本にとって最も重要な問題である東日本大震災にどう関わっていくかを考える、このことだと思います。今日の公式訪問例会が終わったら、ＩＭの実行委員会を開きます。参加される方はよろしくお願いします。

成功の法則その１６
修身斉家治国平天下

本日のビジター紹介

第 2740 地区ガバナー	岩永　信昭様
第 2740 地区地区幹事	中野　哲生様
第６グループガバナー補佐	坂井　智照様
第２７４０地区副幹事	梶原　亮謙様
佐世保ロータリークラブ	山下　尚登様
	中川　知之様
佐世保南ロータリークラブ	篠原　政幸様

幹事報告・八重野 一洋君

１．例会変更
ありません。

２．来　　信

・ガバナー事務所
①ガバナー歓迎懇親会の御礼状
②世界ポリオデーに寄せて；日本の皆様へ
③第 2520 地区、第 2530 地区よりの東日本大震災義援金の御礼状

・平戸ロータリークラブ
創立５０周年記念誌の送付

・佐世保西ロータリークラブ
第４回市内ロータリークラブ会長・幹事会議事録

・佐世保北ロータリークラブ
第５回市内ロータリークラブ会長・幹事会のご案内
日時　１１月９日（水）１８：３０～
場所　日吉屋

週報制作：出席・会報委員会／芥川 浩一郎、西村 浩輝、四元 清安、浅野 訓一、後田 明子、馬場 貴博

・ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
2011～2012年度国際青少年学生受入れ負担金の請求について　負担金　5万円

3．伝達・通知
特にありません。

委員会報告

クラブ管理委員長　池永 隆司君
プログラムの変更のお知らせ。
１０月１６日に長崎で地区職業奉仕セミナーが開催され、坂井ガバナー補佐、本田職業奉仕委員長、岡君、徳永君が出席されておりますので、１０月２７日ＳＡＡ担当の卓話になっていましたが、職業奉仕セミナー報告をしていただきます。ＳＡＡ担当の卓話は１２月１日に変更いたします。

クラブ管理委員会　岩政 孝君
１２月はロータリー家族月間です。１２月のテーマは「家族」ということで、２７４０地区の中で親族で活動されている情報をくださいとのご依頼により、当クラブ松尾英機君、佐世保北ＲＣ松尾辰二郎君、佐世保南ＲＣ松尾圭介君、３兄弟甥で活動されている現状を報告して全国版「ロータリーの友」１２月号に掲載が決定しました。乞うご期待ください。

中央会会長　井上 亮君
いよいよ１０月２９日（土）～３０日（日）に中央会１００回記念ゴルフコンペを熊本で行います。組合わせ、部屋割り等の資料を配布しておりますので、よろしくお願いします。

結婚記念日

１０月　３日　長富　寿人・章子　ご夫妻
１０月１１日　田雑　豪裕・美知子ご夫妻
１０月１５日　田代　博之・顕子　ご夫妻
１０月１９日　橋口　佳周・裕子　ご夫妻
１０月２１日　鶴田　明敏・弘子　ご夫妻
１０月２８日　牛島　義亮・真喜子ご夫妻

今月のお誕生会員

昭和２２年１０月　２日　古川　直記君
昭和２９年１０月１９日　四元　清安君

ニコニコボックス

担当：糸瀬 新君

第2740地区ガバナー　岩永 信昭様
第2740地区地区幹事　中野 哲生様
第2740地区地区副幹事　梶原 亮謙様
本日はお世話になります。よろしくお願いいたします。

第2740地区第6グループガバナー補佐　坂井 智照様
前回のクラブ協議会では大変お世話になりました。本日はガバナー公式訪問です。よろしくお願いいたします。

田代 博之会長・富永 博美副会長・八重野 一洋幹事
岩永信昭ガバナー公式訪問心より歓迎いたします。本日はよろしくお願いいたします。

鶴田 明敏君
岩永ガバナーのご来訪を心より歓迎いたします。明日は結婚記念日です。今日クラブで教えていいただきました。いつもお花ありがとうございます。

古川 直記君・四元 清安君
誕生日祝いありがとうございました。今後もロータリー活動、ちょと頑張ります。

野村 和義君・川﨑 洋一君
坂井ガバナー補佐のご来訪を心より、心より、心より歓迎いたします。人間、本当のことを二度いうとウソになるといいますので三度口にしてみました。

会員一同
岩永信昭ガバナーのご来訪を心より歓迎いたします。又中野哲生地区幹事、坂井智照ガバナー補佐、梶原亮謙地区副幹事のご来訪をありがとうございます。

本日の合計	29,000 円
本年度の累計	258,000 円

本日の卓話

■ 岩永信昭ガバナー公式訪問 ■

２０１１～１２年度地区方針
ー地区スローガン「家族」「継続」「変化」

岩永信昭ガバナー



今年度のＲＩテーマは「Reach within to Embrace Humanity 心の中を見つめよう博愛を広げるために」です。

強調事項としては「家族」「継続」「変化」が掲げられました。地域や国際間の平和という崇高な理想には、まず自省し、心の中を深く見つめ自身の平和を保つ事から始めなければならないとカルヤン・バネルジー 2011～12 年度ＲＩ会長は説いています。

まず自分、そして「家族」の平和へと続くのです。当たり

前の事のように思えますが、その当たり前の事をつい忘却していたり、安易に考えてしまうのが我々人間なのでしょう。そういった意味からも、強調事項の第一に「家族」をとり上げたＲＩ会長の意図を我々は深く噛みしめなければならないと思います。自分自身の「家族」の他にロータリーにはインターアクト、ローターアクト、ライラ、国際青少年交換、ロータリー財団国際親善奨学生、米山記念奨学生といったロータリー家族が沢山います。新世代の若者達の模範となり支援、育成していく事も我々の重要な責務なのです。

公式雑誌「The Rotarian」誌のインタビュー記事によると、当初カルヤン・バネルジーＲＩ会長は「変化」のひとつの象徴として毎年度のＲＩテーマとそのロゴの廃止を提案されたとの事です。ＲＩも変わろうとしているひとつの証左として捉える事ができるものと思います。

第２世紀に入っているロータリーが今まで歩んできた歴史（「継続」）を踏まえて、更に前進するためには、より大きく（Bigger）、豊かで（Better）、大胆に（Bolder）、それぞれのクラブが活性化されていかなければなりません。昨今の経済情勢、減少し続けている会員数、あたかも厚く重い雲に覆われているようなこの地区（日本全体も）のロータリーの暗雲を払いのけられるのは会員の皆様おひとりおひとりのやる気、元気であり、その総和としてのクラブの活性化以外に手だてはないのです。

「継続」と「変化」相反するようなこの２つのキーワードは不易流行即ち根本は同じであるという理解を深めて下さい。クラブを活性化する方法論として「継続」と「変化」があるのです。人間の精神性持続の理に適った週一回の例会、一業種一会員制は崩れたものの厳然として存在する職業分類の原則、四大奉仕の理念と実践、そして各クラブで吟味され構築されてきた素晴らしき伝統、これらはこれからも末長く「継続」していかなければならないものです。

それと同時に時代の変遷や地域の新たなニーズに合わせてクラブにも「変化」をしていく勇気が求められています。そのためにクラブの棚卸しを行い、３年程度のスパンを目途に長期計画を立案して下さい。年次計画、目標とは別に会長、幹事は会長エレクト、次年度幹事、更に直前会長、幹事と密に連携をとり、クラブの将来の在るべき形をデザインし、それを計画的にひとつずつ実現されていかれる事を切に望みます。ロータリーは単年制が原則でしたが、それも少し見直されていっているようです。

元気があって楽しいクラブ造りを心掛けましょう、参加意欲の湧く奉仕活動を企画しましょう。その積み重ねがクラブを活性化させるのです。活性化したクラブが、ロータリーの本来持つ公共イメージを大切にした広報活動を続けていけば、それ即ち会員増強にも繋がっていくと信じています。　今年度の地区計数目標は昨年度と変わらず以下の通りです。

・会員増強：純増２名
・ロータリー財団年次プログラム基金の目標：２３万ドル
・ポリオ撲滅へのロータリーの２億ドルのチャレンジ目標：５万７千ドル
・米山記念奨学会年間寄付目標：２５００万円

今年３月１１日の東日本大震災に対し、ひとりの日本人として、ロータリアンとして、また地区をあずかるものとして哀悼と激励の気持ちを込めてどのように処すべきか考慮中です。今後皆様からの様々なご意見を伺いながら、地区としての支援を慎重に検討していきたいと思います。

「家族」「継続」「変化」この３つのキーワードを地区スローガンとして掲げ、この一年精進して参りたいと存じます。皆様よりご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。







ＳＡＡ：川島 千鶴君／音響：鶴田 明敏君
次回例会／１０月２７日１２：３０～
次回献立／天麩羅そば、小鉢、おにぎり